

「土砂災害を防ぐ里山づくり」で伐採した竹を使い 地域の方々と門松づくりを実施しました。

静岡県 静岡土木事務所

平成22年12月26日（日）に、清水高部小学校の体育館前にて、高部小学校の児童とその家族など総勢約90人が参加し、門松づくりを行いました。

門松づくりに使用する竹は、NPO法人「森と水辺を育てる会」と県とで協働で実施している『土砂災害を防ぐ里山づくり』により、杉谷津沢、天白沢の斜面で伐採したものを使用しています。

清水大内モデル地区で伐採した竹は、門松だけでなく、チップ化し肥料として配ったり、竹細工教室を開催したり、竹炭にして配るなど、地域に還元しながら有効活用しています。

また、伐採した竹を使うことで、「里山整備」の理解を深めてもらったり、里山に愛着を持ってもらうことも目的としています。



全国有数の理想郷—しずおか
ふしのくに
Shizuoka Prefecture

New Public Engineering for SHIZUOKA
いっしょに、未来の地域づくり。
静岡県交通基盤部